

自業者等向け 放課後等デイサービス評価表

|                  |   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など  |
|------------------|---|---|----|---------------|-----|---|
| 環境・<br>体制整備      | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 6  | 2             |     | もう少し広さが欲しい。   |
|                  | ② | 職員の配置数は適切であるか   | 8  |               |     | 常勤専従5名、常勤兼務2名、非常勤専従1名は在籍しているのは多いと思う。                              |
|                  | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 5  | 3             |     | 事業所がエレベーターの無い2階だが、階段昇降機を常備している。                                   |
| 業務改善             | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画                   | 8  |               |     | 毎日ミーティングを行っている。   |
|                  | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善に努めているか       | 8  |               |     | 無記名式での評価表なので真意が聞けると考え、業務改善に役立てていると思う。                             |
|                  | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 6  | 2             |     | ホームページに公開しているが、会報は作成していない。  |
|                  | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 3  | 5             |     | 第三者評価は行っていないが、毎日のミーティングで情報共有と評価を行い、業務の改善につとめている。                  |
|                  | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 8  |               |     | 併設事業もあり、研修は毎月行っている。   |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 8  |               |     | 適切な計画が立てられていると思う。   |
|                  | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 6  | 2             |     | 標準化されたアセスメントシートをダウンロードして、継続的に使用している。                              |
|                  | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 8  |               |     | 毎日のミーティングと金曜日のプログラムミーティングで活動プログラムを作成している。                         |
|                  | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 8  |               |     | 同上  |
|                  | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 8  |               |     | 長期休暇時は、外出による気分転換、見学や体験などが出来るように、プログラムを工夫している。                     |
|                  | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 8  |               |     | 狭い空間なので完全な分離はできないが、集団活動が苦手の児童などには、押し付けにならないように計画を立てている。           |
|                  | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | 7  | 1             |     | 毎日のミーティングで確認されている。  |
|                  | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか        | 7  | 1             |     | 活動終了後に振り返りを行えることもあるが、送迎を行っている関係上、翌日のミーティングでおこなわれる場合も多い。           |
|                  | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                    | 8  |               |     | 記録を検証し、質の高い支援を心掛けている。   |
|                  | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                  | 6  | 2             |     | 定期的なモニタリングの他、利用児童の言動などのようすから、適宜モニタリングを行っている。                      |
| 関                | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか                             | 8  |               |     | 行っている。  |
|                  | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか          | 8  |               |     | 相談支援事業所によるサービス担当者会議が開催されることは稀有だが、モニタリング等の聞き取りの際にはそのよう<br>に心掛けている。 |

|              |   |   |   |   |   |   |
|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている | 7 | 1 |   | 学校が直接事業所に開示することは稀で、家族から得た情報を基に、連絡調整を行っている。  |
|              | ㉑ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                            | 5 | 3 |   | てんかんやアレルギーその他の病等で支援中に発症する恐れがある場合には、病名と病院の電話番号を記録している。   |
|              | ㉒ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか               | 7 | 1 |   | 未就学の園児等を日中一時で預かりしている児童が就学から放デイを利用することが多いが、他のケースの場合は必要に応じて連携している。                                  |
|              | ㉓ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか    | 7 | 1 |   | 移行先の事業所が求めてきた場合、家族の了承を得た後に提供している。   |
|              | ㉔ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                         | 6 | 2 |   | 児童発達支援センター等を利用している児童が併設の日中一時支援を利用していることが多いことから、連携はしている。   |
|              | ㉕ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                 | 5 | 3 |   | 新型コロナウイルスも関係から、他所との交流は控えているが、公園等を一緒に利用することは多い。  |
|              | ㉖ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか  | 4 | 4 |   |   |
|              | ㉗ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                       | 8 |   |   | 送迎時に口頭で伝え合う他、連絡帳を用いて共通理解を深められるよう心掛けている。   |
|              | ㉘ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                      | 4 | 4 |   | 積極的なペアレントトレーニングは行っていないが、上㉖を通じて相談に乗ったりアドバイスをしたりしている。   |
| 保護者への説明責任等   | ㉙ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                     | 8 |   |   | 契約時に丁寧な説明を心掛け、請求時に請求書と領収書を交付している。また、自己負担以外の費用が発生するイベント等を行う場合、予め参加の有無を確認している。                      |
|              | ㉚ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                             | 8 |   |   | 上記㉖㉗と同じ。  |
|              | ㉛ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                         | 2 | 4 | 2 | 新型コロナウイルスの関係から保護者会は行っていないが、個人情報保護に反しない範囲で、連携できるように協力している。   |
|              | ㉜ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に          | 8 |   |   | 苦情は、サービスの質向上の糧になることが多いことから、迅速かつ丁寧な対応を心掛けている。  |
|              | ㉝ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                     | 6 | 2 |   | 定期的な会報は発行していないが、活動内容やイベント情報などは適宜発信している。   |
|              | ㉞ | 個人情報に十分注意しているか  | 7 | 1 |   | 利用児童の自宅の場所以外の個人情報は完全に保護しているが、送迎時の同乗児童が他児の自宅を覚えてしまう事は避けられない。                                       |
|              | ㉟ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                  | 8 |   |   | 意思疎通困難な場合は絵や写真。言語が異なる場合 Google翻訳等を駆使して理解してもらえるようにしている。  |
|              | ㊀ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                   | 4 | 4 |   | 新型コロナウイルスの関係から招待等は行っていないが、今後なんらかのイベントを通して、開かれた事業所運営を行いたい。   |
| 非常時等の対応      | ㊁ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                      | 8 |   |   | マニュアルは誰でも見られる場所に置き、契約時に保護者へ開示している。  |
|              | ㊂ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか                                   | 8 |   |   | 毎年09月に実施している。   |
|              | ㊃ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか                                   | 7 | 1 |   | 何に1回行っているが「どちらともいえない」と感じている従事者が居ることから、年に2回実施することとする。  |
|              | ㊄ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、           | 7 | 1 |   | 基本、身体拘束は行わないが、他害や自傷などがあった場合や車内で立ち上がり移動してしまう様な場合、書面で家族の同意を得て、手や足を支援員が抑えたり、車内でシートベルト以外のベルトで安全を確保する。 |
|              | ㊅ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか                                 | 6 | 2 |   | 医師の指示書に従える医療関係者が不在であることから、強度の癩癩やアレルギーのある児童は受け入れられない。  |
|              | ㊆ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 8 |   |   | 毎日のミーティングならびに毎週木曜に行われる全体ミーティングで情報を共有し対策を講じている。  |

| 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表                 |   |  |    |               |     |   |
|--------------------------------------|---|--|----|---------------|-----|---|
|                                      |   | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | ご意見   |
| 環境<br>体制<br>整備                       | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 12 | 6             |     | 広くは無いが、目が届きやすく安心している。   |
|                                      | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 16 | 2             |     | 全員が教諭または保育士の資格を持っているとことで、安心できる。   |
|                                      | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                            | 9  | 8             | 1   | エレベーターの無い2階ですし・・・中まではいけないのでよくわからない。   |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか                       | 17 | 1             |     | 色々相談に乗ってくれる。送ってくる際に、その日の様子を話して、売れることもあり安心できる。   |
|                                      | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか   | 14 | 4             |     | 運動や外出プログラム、、工作や生活習慣など、よく工夫されていると思う。   |
|                                      | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 4  | 11            | 3   | コロナで仕方ないと思う。  |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 17 | 1             |     | 契約したときに説明は受けた。  |
|                                      | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                        | 15 | 3             |     | 口頭や連絡帳でその日の様子が分かり安心できている。連絡帳でこちらからの連絡もある程度できるのでいいと思う。                                   |
|                                      | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 9  | 9             |     | 相談には気軽に応じて貰えるので助かっています。   |
|                                      | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 4  | 6             | 8   | コロナがらみに変更され、その内に保母会など開催されるようになるのでしょうか？  |
|                                      | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 10 | 8             |     | COSMOさんには感謝しかありません。」何か気になったことを相談するとすぐに対応してくれるので安心できます。                                  |
|                                      | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 16 | 2             |     | 忙しい中丁寧に連絡帳に書いていただき安心できます。   |
|                                      | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に伝える           | 15 | 3             |     | 毎月の行事予定は出して貰えて助かります。必要な持物などもわかり易く助かります。   |
|                                      | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか   | 17 | 1             |     | 名札を外してくれます。   |
| 非<br>常<br>応<br>時<br>の<br>対<br>応      | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                      | 10 | 8             |     | 契約しに行ったときに相談室に有ったような気がします。  |
|                                      | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                  | 11 | 7             |     | 最近災害が多いように思うので、定期的にあると安心します。毎年秋口に避難訓練を塩てくれていたと思います。                                     |
| 満<br>足<br>度                          | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか   | 18 |               |     | 言葉が無いので本心は分からないけど、COSMO利用日ではないのに手提げを持ちたがるので、楽しいのだと思う。帰宅時に満足そうな顔をしている。ああっ楽しかったという日があります。 |
|                                      | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか   | 16 | 2             |     | 富士サファリ・公園やパン屋さん、マックでの昼食があり感謝しています。安心して預けられているので本当に助かっています。                              |

1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通して、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/